

栃木県総合教育センターだより

学びの杜通信

第104号 令和7(2025)年1月14日発行



「教育研究発表大会」申込み期限迫る

オンライン開催

令和7年1月24日(金)、25日(土)に、「栃木県教育研究発表大会」をオンライン(Zoom配信)で開催します。今年度は、各部会の発表及び文部科学省主任視学官の 田村 学 氏による教育講話を配信します。さらに、特別企画「メタバース体験」も予定しております。部会の種類が豊富ですので、興味がある部会を選んでぜひ御参加ください。お申込みは、1月17日(金)までとなっております。締切日が迫っております。皆様の御参加をお待ちしております。

幾つかの部会を紹介します！

この他の部会の内容の詳細は、こちらの特設サイトで御確認ください。

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/kensyu/r06-kenkyu/>



1月24日(金)

1部 児童・生徒指導部会

9:50 ~ 11:30

テーマ 子どもの自信を育む教師のかかわり～不登校未然防止の視点から考える～

教師のかかわりに焦点を当て、調査研究の発表、県内の小学校及び高等学校における実践発表があります。

2部 特色ある取組部会

12:50 ~ 14:30

テーマ インクルーシブ教育及び学校安全の取組

市の教育研究所が行ったインクルーシブ教育システムの推進に関する実践発表、学校安全総合支援事業の取組の実践発表があります。

3部 幼小連携部会

15:10 ~ 16:50

テーマ 園長・校長のリーダーシップがつなぐ架け橋期の子どもたち

幼保小連携を行うための園長・校長の役割や、連携を深めるための取組などについて発表します。

1月25日(土)

1部 学校と大学の協働的実践研究部会

9:50 ~ 11:30

テーマ 現職派遣院生による学校改革、授業力の向上を目指した実践研究

学校と大学で協働的に研究を進めた学校改革や授業力向上に関する実践発表があります。

1部 教科における探究部会(高)

9:50 ~ 11:50

※この部会は11:50終了予定

テーマ 高等学校の各教科における探究的な学習の充実について考える

教科指導充実を目指した探究的な学習についての実践発表があります。

2部 校内研修の充実部会(小・中)

12:50 ~ 14:30

テーマ 校内研修(授業研究)の充実に向けて

小・中学校における校内研修の充実に向けた調査研究の発表や、県内の小・中学校における実践発表があります。

【教育講話】

1月25日(土) 15:10~16:50

文部科学省初等中等教育局

主任視学官 田村 学 氏



『主体的・対話的で深い学び』を改めて考える

～ 個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実 ～

※【教育講話】に申し込まれた方には、後ほど、【教育講話】のオンデマンド配信期間等の情報をお知らせします。

特別企画

メタバース体験 2月8日(土)

メタバース(仮想空間)に入り、現実の会場に集まっているような感覚で、資料を見たり意見交換したりしませんか？

三つのテーマから選んで参加できます。

- ① 校内研修どうつくる？ 10:00~12:00
- ② 探究について探究しよう 12:30~14:30
- ③ プログラミングのひろば 14:30~16:30

お申込み方法について 締切り:1月17日(金)

●当センターWeb サイト内の特設サイトに入り、入力フォームに必要事項を入力して参加希望の部会等を選択してください。

【申込】 <https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/kensyu/r06-kenkyu/>

- ※ 各自で、お申込みください。
- ※ 連絡可能なメールアドレスを入力してください。
- ※ 申込み後、確認メールが自動返信されます。

●【教育講話】に申し込まれた方には、後ほど、【教育講話】のオンデマンド配信期間等の情報についてお知らせします。

● 実施に関する変更等がある場合には、当センターWeb サイトのトップページにお知らせを掲載します。

【問合せ先】 栃木県教育研究発表大会実行委員会事務局
(総合教育センター研究調査部 TEL 028-665-7204)

令和6(2024)年度 栃木県 教育研究発表大会
令和7(2025)年 1月24日(金)・25日(土) オンライン開催あり
伸ばそうとちぎの教育力
すべては明日を担う子どもたちのために

【教育講話】 1/25(土) 15:10~16:50
1/25(土) 9:50~11:30
1/25(土) 12:50~14:30
1/25(土) 15:10~16:50
メタハース体験 2/8(土) 10:00~16:30

今年度も新たに本を購入しました！



図書資料室では、日々子どもたちの学習などの指導・支援に取り組まれている先生方にとって参考となる教育関係図書や県内外の教育関係資料等を多数所蔵しております。

今年度も、昨今の様々な教育的課題への対応に資する本を新たに36冊購入いたしました。

加えて、各教科の教科書も豊富にそろっており、異なる出版社の教科書を見比べながら、教材研究をすることもできます(教科書は閲覧のみ)。貸出カードを作成いただければ、1人10冊まで、最長2週間貸出いたします。本センターでの研修終了後などに是非とも足をお運びください。

なお、図書資料や教育雑誌については、右の二次元コード又は下記URLから検索できます。是非御覧ください。



<https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tosyo/index.htm>

【総合教育センター 図書資料室】

新規購入図書の一部を紹介します

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を目指して

著者：奈須 正裕 他 発行所：北大路書房

「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実とは」という問いに、最先端の研究者たちが、理論と実践の両側面から著しています。

不登校の子どもの心とつながる
～ 支援者のための「十二の技」～

著者：吉井 健治 発行所：金剛出版

子どもと支援者が機会をとらえて共に歩き出すための指針を「十二の技」として解説しており、不登校支援についての参考となります。

たった一つを変えるだけで：
クラスも教師も自立する「質問づくり」

著者：ダンロススタイン ルースサンタナ
発行所：新評論

人間がもつ最も重要な知的ツールの一つが「質問をすること」。大切な質問づくりのスキルが身に付けられる方法を紹介しています。

研修アドバイザーと共に創る
新しい園内研修のかたち

著者：秋田 喜代美 発行所：フレーベル館

園内研修の秘訣や、新たな園内研修のかたちについて書かれており、研修等に生かすことができます。

【問合せ先】 生涯学習部 (TEL 028-665-7206)

高校生ボランティアが大活躍～学びの杜の冬休み～

12月14日（土）に「学びの杜の冬休み」を開催しました。当日は、県内各地から約600名の来場がありました。当センター職員の専門性や施設を生かした活動に加えて、ボランティアの方々による自主企画も実施され、館内は今年も子どもたちの楽しそうな声で溢れかえり、大いに賑わいました。

本事業は、多くのボランティアによって支えられており、今年度は115名の参加がありました。中でも高校生ボランティアは、子どもの目線に立って優しく丁寧に活動の仕方を教えたり、一緒に活動に取り組んだりしていました。また、活動をより一層楽しめるよう自らのアイデアを進んで提案するなど、積極性や行動力を遺憾なく発揮しました。多くの子どもたちにとって、高校生ボランティアとのかかわりも良い思い出の一つになったことと思います。

エントランスでの全体受付



参加者を笑顔で出迎えました。

勾玉(まがたま)を作ろう



作業の仕方を丁寧に教えました。

お正月飾り羽子板を作ろう



ポイントを押さえ作り方をアドバイスしました。

Scratch+micro:bit で プログラミング



プログラミングが完成すると一緒に喜んでいました。

リズム楽器でアンサンブル



子どもたちと一緒に演奏を楽しみました。

親子で学ぶ電波教室



通路を通る方に明るく挨拶していました。

当日行われた活動プログラムは上記以外にも多数あります。詳細については、「とちぎレインボーネット」（以下 URL・二次元コードからご覧ください）で公開しております。



https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/blogs/blog_entries/view/155/b869da7577b220fc6244495471689706?frame_id=204

来年度もたくさんの皆様の御参加をお待ちしております。

【問合せ先】生涯学習部（TEL 028-665-7206）